

「第44回蔵王山クリーン作戦」の実施について

1 目的

奥羽山脈の雄大な自然景観と、貴重な動植物や温泉などの豊かな自然資源を有する蔵王連峰は、国立公園の指定を受け、四季を通じて多くの山岳利用者や観光客を受け入れております。

このクリーン作戦は、このような良好な自然環境を長く保全していくため、多くの市民に蔵王の自然に親しんでいただき、自然のすばらしさと多様な機能を実感し、自然を尊ぶ意識を育てる学習活動を実施するとともに、自然の恩恵に感謝する意味をもって公園内のごみや空き缶等を回収する美化活動を通じて、今後とも貴重な観光資源である蔵王の自然を大切にする心を育てていただくことを目的とします。

2 主催

山形市を美しくする運動推進委員会・蔵王温泉観光協会・山形市

3 実施日

平成30年6月2日（土） 午前8時30分から正午頃まで

4 事業内容

各コース（11班編成、詳細は別紙コース図参照）ごと、蔵王山岳インストラクターによる、自然の尊さ及び森林等の果たす役割や働き等、自然環境について学習や、ごみ及び空き缶を収集するなどの美化活動を行う。

5 参加対象者

市民、企業、地元及びボランティア団体等

6 参加募集定員等

- (1) 定員 約1,000人
- (2) 参加申込締切期日 平成30年5月25日（金）

7 本部及び救急体制

本部は蔵王スキーパトロール隊詰所（蔵王アストリアホテルの北西約50m）に設置する。また、救護所を本部に併設し、蔵王スキーパトロール隊員1名、自然公園管理員1名、看護師1名、市職員2名を配置する。

8 雨天時の対応

小雨決行（1時間1ミリ程度の雨）。小雨決行の場合、中腹以上コースでは、ゲレンデ内に入らず、遊歩道のみ清掃とする他、温泉街周辺のコース参加者の人数を増やすなどの調整を行い区域を縮小し実施する。

9 連絡体制等

当日の朝6時45分より、ラジオモンスター（FM76.2MHz）で、実施の有無について放送する。また、中止の場合は、事務局から、参加申込者へ連絡網により電話連絡を行う。

10 非常時の対応

現在の蔵王山の状況について、平成30年1月30日に火山性微動発生に伴い、「噴火警戒レベル2」へ引き上げられましたが、2月8日を最後に火山性微動は観測されず、3月6日に「噴火警戒レベル1」へと引き下げられ、噴火の兆候は認められない状況であるため、ヘルメットについては、索道会社で常備している以外の追加配備は行わないものとする。

噴火警報等の発表があった場合は、携帯電話による緊急メール速報及びロープウェイ各社のスピーカーにより、速やかに下山を促すことになっているが、本部においても状況の把握を行い、各班に無線連絡し、インストラクターの誘導のもと、状況に応じて、下山又はロープウェイ施設に避難を行うものとする。

なお、蔵王山岳インストラクター協会と状況に応じた避難経路を事前に策定し、緊急時に備える。

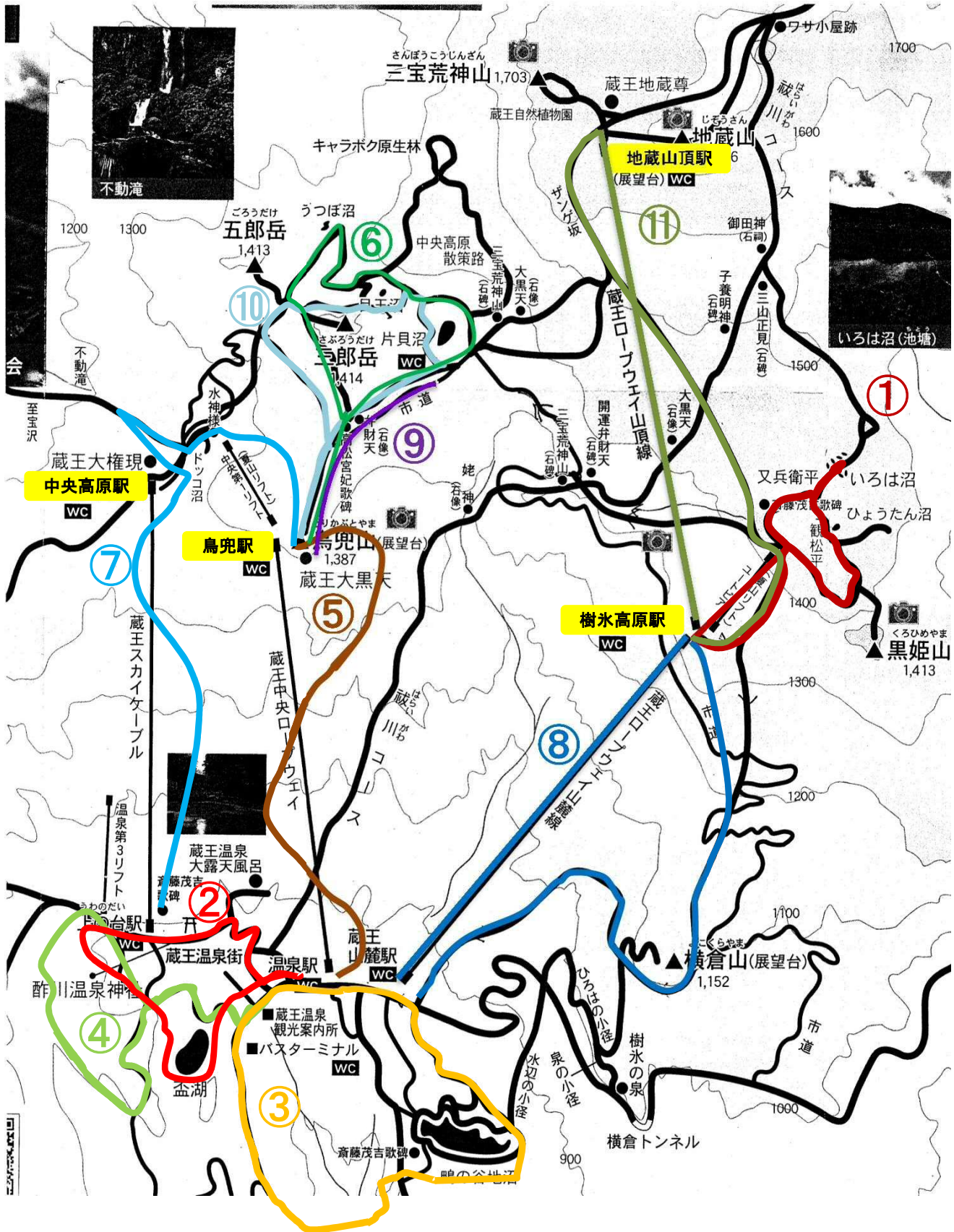
<参考> 参加団体及び参加者数の推移

年度		H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H21	H20
団体	団体数	17	18	17	22	20	21	20	25	19	19
	参加者数(人)	662	677	615	839	696	828	504	889	872	783
個人	参加者数(人)	11	6	7	9	18	22	9	11	14	10
参加者数計(人)		673	683	622	848	714	850	513	900	886	793
ごみ収集量(kg)		45	70	雨天 中止	雨天 中止	75	85	80	雨天 中止	雨天 中止	50

※ 平成21、22、26、27年度は雨天中止のため、団体数及び参加者数は参加申込み者数

問い合わせ先
環境部環境課
TEL 023-641-1212 内線683

蔵王山クリーン作戦コース図



蔵王ロープウェイ利用	中央ロープウェイ利用	徒歩
① 観松平コース	⑤ 大平・サンライズコース	② 盃湖・温泉街方面コース
⑧ 横倉コース	⑥ 中央高原(五郎岳)コース	③ 鳴の谷地沼方面コース
⑪ 地蔵山頂コース	⑦ ドッコ沼・高鳥コース	④ ラングラウフコース
	⑨ パラダイスコース	
	⑩ 中央高原(三郎岳)コース	

「東北絆まつり 2018 盛岡」の開催について

東日本大震災の犠牲者への鎮魂の意と震災からの早期復興を願い、平成23年度から東北六県の県庁所在都市を巡って開催してきた「東北六魂祭」が一昨年の青森開催で一巡し、昨年から後継イベントとして「東北絆まつり」が始まりました。昨年の宮城県仙台市に続き、今年は岩手県盛岡市で開催されます。

記

1 日 時 平成30年6月2日（土）10：00～19：00
3日（日）10：00～17：00

2 開催都市 岩手県盛岡市

3 主な会場 中央通、盛岡城跡公園多目的広場・芝生広場、もりおか歴史文化館前広場

4 主な内容

（1）パレード

日 時 6月2日（土）13：30～16：00
3日（日）12：30～15：00

場 所 中央通（盛岡市役所前～啄木新婚の家付近まで）約1.2km

内 容 東北の県庁所在地6市の夏祭りによるパレード（出演者約1,300名）

（2）メイン会場でのイベント等（両日）

場 所 盛岡城跡公園 多目的広場

内 容 ステージアトラクション

東北6市PRブース

関係団体・特別協賛社のPRブース

※山形市からは、「山形花笠まつり」が参加（踊り手・ミス花笠等 計約140名）。

パレード・ステージアトラクションへの出演や、6市ブースでの観光PRを行う。

5 その他のイベント

（1）東北味でつながる KIZUNA フェスタ

場 所 盛岡城跡公園 芝生広場

内 容 東北6県 一般出展社ブース

（2）東北わくわくマルシェ in 盛岡

場 所 MOSS ビル駐車場

内 容 東北6県の物産展

沿岸被災エリアの復興応援物産展

パブリックビューイング会場

(3) つながるフェスタ inいわて盛岡

場 所 もりおか歴史文化館前
内 容 県内33市町村PRブース
まつり展示/体験コーナー
サブステージ
パブリックビューイング

(4) 三陸まるごとおもてなし広場

場 所 SIDE-B
内 容 三陸エリアのグルメ、特産品の販売、応援エリア
サブステージ
パブリックビューイング会場

(5) 開運！絆にぎわいフェスタ

場 所 木伏緑地
内 容 盛岡駅前商店街振興組合、盛岡駅前東口振興会によるにぎわい創出ゾーン
サブステージ
パブリックビューイング会場

(6) チャグチャグ馬コ広場

場 所 教育会館前広場
内 容 チャグチャグ馬コ体験ふれあいコーナー

【お問い合わせ先】

・商工観光部観光戦略課 TEL：023-641-1212(内線 424)

※詳細は、東北絆まつり実行委員会 事務局(盛岡市商工観光部観光交流課)へ
TEL：019-613-8391 / FAX：019-604-1717

平成30年度 ゴールデンウィーク(4/25～5/6)における入込状況

(単位:百人)

施設名	区分	H30	H29	増減	増減率	増減要因
蔵王温泉	県内客	285	333	△ 48	14.4%減	雪が少ないことから昨年より早くスキー場が終了したため。 また、悪天候だったため。 (参考)スキー場終了日 平成30年:5月2日 平成29年:5月7日
	県外客	260	275	△ 15	5.5%減	
	計	545	608	△ 63	10.4%減	

施設名	区分	H30	H29	増減	増減率	増減要因
山寺	県内客	388	368	20	5.4%増	連休の前半は天気も良く、例年よりも入込が伸びると思われたが、後半は悪天候が続いたため。
	県外客	309	323	△ 14	4.3%減	
	計	697	691	6	0.09%増	

施設名	区分	H30	H29	増減	増減率	増減要因
紅の蔵	県内客	93	95	△ 2	2.1%減	/
	県外客	63	64	△ 1	1.6%減	
	計	156	159	△ 3	1.9%減	

施設名	区分	H30	H29	増減	増減率	増減要因
スプリング フェスティバル (5月5日)	県内客	640	880	△ 240	27.3%減	イベント当日、雨が降ったため。
	県外客	160	220	△ 60	27.3%減	
	計	800	1,100	△ 300	27.3%減	

・ゴールデンウィーク中の祝休日は、平成29・30年度ともに7日間

問い合わせ先
商工観光部観光戦略課
TEL 023-641-1212
内420

平成30年度 紅花の山形路物産と観光展[横浜高島屋展]開催概要

- 1 名称 第17回 紅花の山形路 物産と観光展 (横浜高島屋展)
- 2 会期 平成30年5月30日(水)～6月5日(火) 7日間
- 3 会場 横浜高島屋 8階催会場
- 4 内容 本市を中心とする県内の特産品販売
参加業者：88業者
食料品62業者
民芸品26業者
※前年度：87業者
- 5 主催 山形の観光と物産展実行委員会・紅花の山形路物産振興会・山形市
- 6 協賛 (一社)山形市観光協会・蔵王温泉観光協会
- 7 誘客イベント等(予定)
 - ・ミス花笠のマスコミ表敬訪問
 - ・ミス花笠、蔵王温泉女将、じゅっきーくんによる来店者の迎客
 - ・山形県民踊協会による花笠踊り披露
 - ・ミス花笠、蔵王温泉女将、じゅっきーくんによる蔵王及び山形の観光PR
 - ・山形舞子による舞の披露
 - ・山形市立商業高等学校 産業調査部(産調ガールズ)による山形PR、花笠踊り披露 **【新規】**
 - ・お楽しみ抽選の実施
 - ・イベント観覧者への粗品抽選の実施
 - ・ダイレクトメールの発送
 - ・ふるさと納税コーナーの開設
 - ・やまがた観光パネル展
 - ・観光コーナーの開設
- 8 参考 H29売上：119,672千円(H28売上：125,321千円)

問い合わせ先
商工観光部山形ブランド推進課
TEL:641-1212 内413

「山形市売上増進支援センター Y-biz」 センター長等全国公募の応募状況について

山形市売上増進支援センター Y-biz 開設に向けて、相談業務を担うセンター長及びプロジェクトマネージャーについて、山形市ビジネスサポート協議会に委託し全国公募を行った。応募状況については次のとおり。

1 募集期間

平成30年4月9日（月）から平成30年5月14日（月）午後5時

2 応募状況

応募者総数：164人（内訳は下表のとおり）

応募者の職種例：コンサル業、金融機関、情報通信業、製造業

応募者年齢		
20代	1人	0.6%
30代	21人	12.8%
40代	45人	27.4%
50代	54人	32.9%
60代	41人	25.0%
70代	2人	1.2%

応募者現住所		
市内	5人	3.0%
県内（市内除く）	10人	6.1%
県外（首都圏）	107人	65.2%
県外（首都圏除く）	39人	23.8%
国外	3人	1.8%

応募者性別		
男性	157人	95.7%
女性	7人	4.3%

※国外は中国、マレーシア、パラグアイ

合計 164人

3 広報実施状況

(1) 広報媒体掲載

- ① 山形市報「広報やまがた」（4月15日号、5月1日号）
- ② 山形市公式ホームページ「なんたっすやまがた」
- ③ 山形市公式 facebook ページ
- ④ 仙台市メール配信サービス（産業政策情報登録者約2,000人）
- ⑤ 仙台市起業支援ポータルサイト「奥羽ノ杜」
- ⑥ 日本経済新聞広告（平成30年4月15日朝刊）
- ⑦ ビズリーチ（転職サイト）
- ⑧ @PRESS（WEBプレスリリース配信サービス）
- ⑨ 日経キャリアNET（転職サイト）
- ⑩ 日本仕事百貨（求人サイト）

※ ④、⑤については仙山連携の一環として仙台市の協力により実施

(2) 募集イベント開催

- ① しごとゼミ ※f-Biz モデルの企業支援手法をケーススタディを通じて学ぶ勉強会
日 時 平成30年4月22日(日) 13:00~17:00
会 場 リトルトーキョー(東京都江東区)
参加者 39名
- ② 応募説明会 ※同時期にセンター長を募集する岐阜県関市 Seki-Biz と合同開催
日 時 平成30年4月24日(火) 19:00~21:00
会 場 (株)ビズリーチ本社(東京都渋谷区)
参加者 54名

4 今後のスケジュール

- 6月 6日(水) 1次審査(書類選考)
6月30日(土) 2次審査(面接審査)
10月 採用開始(採用後、f-Biz で2~3か月の研修)
12月 Y-biz 開設

※ センター長等候補者が前職を退職するのに時間を要する場合や、応募者に規定のレベルに達する者がいなく再募集が必要な場合は、開設が後ろ倒しになる場合もある。

【問い合わせ先】

商工観光部 雇用創出課

Tel 023-641-1212 内418